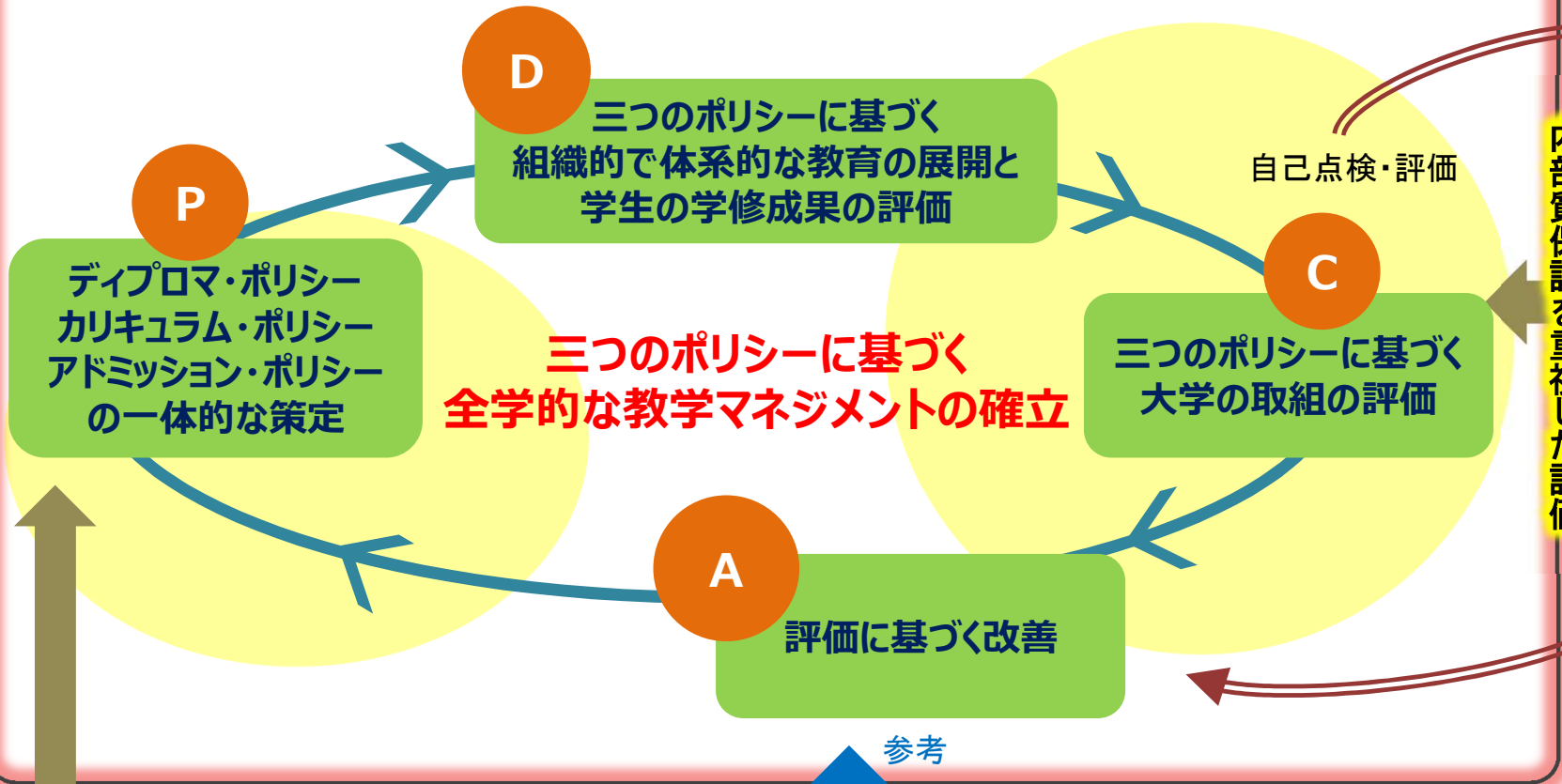


## 大学教育に関する内部質保証の取組

大学内部の自律的な活動が原則

## 認証評価



平成30年度からの第3サイクルに向けて、認証評価制度全体の改善の方向性のとりまとめに向け、下記の事項を中心に具体的な改善方策を検討。

【例】  
内部質保証等を重視した評価への発展・移行、評価結果を活用した改善の促進、認証評価機関の評価の質の向上、評価における社会との関係の強化、評価人材の育成、評価の効率化

## 省令改正

三つのポリシーの策定・公表の義務付け

## 三つのポリシーの策定・運用に関するガイドライン (仮称)

三つのポリシーに基づく大学教育に対する認証評価項目の追加  
(高大接続改革を通じた大学教育の質的転換を推進するための認証評価項目)

# (学生の学修成果に関するPDCAの視点から見た) 三つのポリシーの一体性(イメージ)

○ 三つのポリシー … ディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)

**P** [ 学修成果の目標とその実現手段としての一体性 ]

## DP : 目指すべき学修成果目標

としての側面

- \* 大学の理念や社会の要請等を踏まえ、学生が身に付けるべき資質・能力の明確化

## CP : DPを実現するための教育課程編成・実施方針

としての側面

- \* Step1: DPの内容をカリキュラムとして構造化  
(カリキュラム・マップ等の活用)
- \* Step2: ①各授業科目の内容を提示  
(シラバス等の活用)  
②各授業科目間の関係性の可視化  
(履修系統図、ナンバリング等の活用)

**A**

改善

**C** [ 学修成果の評価基準としての一体性 ]

## DP : 学位を授与する基準

としての側面

- \* DPの基準を満たす者に学位授与

## CP : DPを実現するための学生の学修成果の評価の方針

としての側面

- \* Step1: 各授業科目単位の評価  
(シラバスに示された評価方法・基準による評価)
- \* Step2: カリキュラム全体による評価  
(卒業要件(必修・選択科目等)の修得状況に対する評価)

**D**

DP、CP、AP  
を踏まえた  
教育活動  
(授業等)

- \* 体系的・組織的  
であること
- \* 多様な学生に  
対応できるもの  
であること  
(初年次教育等)

## AP : DP、CPを踏まえた入学者受入れの方針

- \* DP、CPの目標・内容を踏まえ、当該大学に適合する学生を受け入れるための方針
- \* 大学自体の多様性を充実させるため、DP、CPを踏まえつつ、多様な学生を受け入れることも必要

一体的な運用

一体的な運用